

教室名 桜木小学校区放課後子供教室「桜木っ子ふれあいじゅく」

- 趣旨 子供が地域で育つ環境づくり
- ・子供たちが地域の人々とあいさつを交わせる（あいさつ運動）
 - ・子供たちが地域の行事、活動に参加できる（公民館、自治会等）
 - ・子供たちの成長を促がす地域の活動を作り出す（遊び、学習支援）
 - ・子供たちの健康、体力増進のための支援をする（スポーツ、生活リズム）

○今年度はふれあいキャンプを宿泊なしではあるが実施した。郷土かるた、もちつきも再開した。
各活動で立正大学生、ジュニアリーダー（JL）の中高生の参加があった。

実施内容（人数は延べ人数）

◆ふれあいキャンプ 「サバイバル・メシタキ」 10月 1回開催 3年ぶりに開催

参加者：小学生47名、保護者34名、指導者：役員20名、大学生2名、JL6名

- ・アルミ缶2個を加工し、牛乳パック3枚を燃料にしてご飯を炊いた。
- ・炊いたご飯を各自おにぎりにして食べた
- ・1～4年生は保護者も参加とした
- ・初の試みだったので運営委員でリハーサルを行った。リハーサル時は50%くらいの成功率だった。
- ・アルミ缶の穴加工用の型紙をつくって失敗の無いようにした。
- ・本番では、ほとんどの参加者が失敗なくご飯が炊けた。



型紙を張った缶



ごはん炊き



会場の様子

◆ミニ菜園 6回開催(1月以降も開催) 参加者：小学生138名、指導者：役員6名、学校職員等19名
学校ファームで野菜作りをした。落花生、オクラ、さつまいも、じゃがいもなどの種まき、苗植え、草取り、水やり、収穫をした。

◆収穫祭 11月 1回開催 参加者：小学生39名、保護者等30名、指導者：21名

学校ファームでさつまいも、落花生などの収穫を行った。やきいも、蒸しいも、茹で落花生の他にすいとんなどを作った。落ち葉を燃やしてのやきいもは保護者も含めてよい経験になった。

落ち葉は、公園清掃時などに集めた。

注意事項：事前に消防への連絡と近隣住民への通知を行った。



芋掘り



焼き芋

- ◆おはなし会 7回開催(2月以降も開催予定) 参加者：小学生112名、保護者3名、指導者：38名
1,2,3年生向けに実施した。主に絵本の読み聞かせを行った。
人数が多くなならないように2回に分けて開催するなど、コロナ対策しながら実施した。



読み聞かせの様子



折り紙作り

- ◆ボール遊び(ソフトボール, ドッジボール)各2回開催

参加者：小学生80名、保護者45名、指導者：53名(JL含む)

ソフトボールはやわらかボールを使いキャッチボールから行った。

ルールがわからない子もいましたが、みんな元気に走り回って、楽しそうだった。

- ◆郷土かるた 7回 参加者：小学生70名、指導者：67名(JL含む) 3年ぶりに開催
彩の国21世紀郷土かるたを実施した。

- ◆餅つき体験 1月1回開催 3年ぶりに開催

参加者：小学生53名、保護者等50名、指導者：役員14名、大学生8名、JL9名、教職員3名
協力団体 桜木公民館

- ・以前と同様、3臼用意して、学年を分けてもちつきを体験した。
- ・以前はお雑煮も作ってその場で食していたが、コロナ対応としてその場での飲食はやめた。
- ・きな粉もちとあんこもちをパック詰めにして持ち帰った。
- ・保護者・兄弟の参加も多く、親子で楽しくもちつき体験ができた。
- ・大学生、JLは、子供たちと遊んだり、調理の手伝いをしたり活躍した。



会場の様子



高学年



調理(きな粉、あとあんこ)

- ◆文武両道 2月(予定) 参加者：小学生30名、指導者：5名程度

立正大学生と小学生の交流活動で、大学生が考えた頭と体を使うレク活動を予定した。

例年は昼食作りも行っていたが、コロナを考慮して午前中だけの活動とした。

【開催できなかった活動】◆合宿通学 コロナの影響で開催できなかった